

平成26年 北海道森づくり研究成果発表会について

平成26年4月16日(水)に平成26年北海道森づくり研究成果発表会(森林整備部門)を札幌エルプラザ3Fホール(口頭発表)及び4F中研修室、多目的フリースペース(ポスター発表)等において開催しました。

口頭発表では、北海道の総合振興局森林室から4件、北海道森林管理局(3署合同)から1件、北海道森林管理局と大学との共同で1件、林業試験場から6件の計12課題について研究成果の発表を行いました。

ポスター発表では、林業試験場、森林総合研究所、大学、北海道等から9件のポスターや研究成果に関連する展示が行われました。

また、口頭発表者についてもポスター展示を行い、昼休みと午後に設定したコアタイム(個別説明時間)には、参加者との活発な意見交換が行われ関心の高さがうかがえました。

さらに、北海道水産林務部森林環境局森林活用課による写真展として「活躍する森林所有者の紹介」や林業普及指導員による日頃の普及指導活動を紹介する「第29回林業普及写真展」が同時に開催されました。

参加人数は333名で、そのうち128名が企業・団体等で前年度(89名)を大きく上回りました。またCPD団体会員(技術者教育支援制度)の受付は59名と前年度(22名)の倍以上になっており、年々この発表会が、国・道等の行政機関のみならず、林業関係団体から高い関心が寄せられているものと感じたところです。

今回の光珠内季報NO.172では、当日の発表から林業試験場関係分の発表課題11件について、要旨を掲載します。それぞれの研究成果についてご一読いただき、参考にいただければ幸いです。



当日の会場の様子